

技能検定推進会議事業計画

1. 事業概要

国家検定実技試験を適正かつ円滑に運営する。検定試験の公正性が保たれるように務める。

- (1) 地区内で解決出来ない課題・問題は、中央職業能力開発協会中央技能検定委員会へ改善要望を提案する。
- (2) 中央技能検定委員の推薦案を会長へ提案する。
- (3) 地区技能検定推進部会へ国家検定実技試験の実施に係る指導、指示を行う。

2. 事業の詳細

2.1 円滑な活動推進のため技能検定試験公示後の本年9月、試験終了後の平成22年3月に会議を開催する。

- (1) 地区毎の課題・問題の整理
- (2) 課題・問題の解決方法協議
- (3) 実技試験運営の標準化
 - ・ 試験材料の標準化
 - ・ 測定方法の標準化
 - ・ 判定基準の標準化
 - ・ 運営方法の細目標準化
 - ・ 会計処理方法の標準化

(4) その他

2.2 国家検定技能士育成の強化への協力

技能士育成に力を入れた活動をしている技術委員会へ、必要な情報を提供する為、年度初に技術委員会正副委員長と技能検定推進会議正副議長の情報交換会を開催する。